イプフェンカルバゾン・テフリルトリオン・プロピリスルフロン剤

カイリキ Z

(ジャンボ/フロアブル)

その他 PRTR 該当成分: ドデシル硫酸ナトリウム [PRTR・1 種] ………1.4%(ジャンボ)

取扱メーカー:

北興 **原体メーカー**:

北興,全農・バイエル・北興, 住友化学

性状:淡褐色細粒,水溶性パック入り 1パック30g(ジャンボ) 類白色水和性粘稠懸濁液体(フロアブル)

毒性:普通物 消防法:——

【品目特性】…………

〈共通〉

- ●イプフェンカルバゾン,テフリルトリオン,プロピリスルフロンの3種混合の初・中期―発処理除草剤である。
- ●ノビエに対して高い効果と長期残効を有する。
- ●スルホニルウレア抵抗性雑草(オモダカ, ホタルイ等)にも高い効果を発揮する。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上の ポイントを参照。
- ●ノビエの3葉期までに散布する。
- ●オモダカ,クログワイ,コウキヤガラは発生期間が長く,遅い発生のものまでは十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤と組み合わせて使用する。

雑草名	散布適期			
	ジャンボ	フロアブル		
ホタルイ	3葉期まで			
ヘラオモダカ	2葉期まで	_		
ウリカワ	3葉期まで	2葉期まで		
ミズガヤツリ	草丈15cm まで	草丈12cm まで		
ヒルムシロ	発生期まで			
オモダカ クログワイ コウキヤガラ	発生始期まで			
セリ	再生期まで			

〈ジャンボ〉

●投げ入れ処理の場合は、水の出入りを止め、水深5~6cm の湛水状態に保ち、湛水状態のまま田面に均一に処理する。

●水口施用の場合は、水口付近の水深を2~3cm程度に湛水した状態で、入水時に小包装(パック)のまま水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、施用後田面水が通常の湛水状態(湛水深5~6cm)に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出ないよう注意する。

【薬効・薬害等の注意】 ·················· 〈共通〉

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬 害等の注意を参照。
- ●適用作物(水稲)及び適用外作物(いぐさ,れんこん,せり,くわい等)への薬害等の注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●活着遅延が生じるような異常低温及び寡照条件 下では、薬害が発生するおそれがあるので使用を さける。

●藻類に影響を及ぼすので,使用時並びに使用後 も注意。

〈フロアブル〉

- ●周辺の桑葉にはかからないようにする (蚕毒)。
- ●無人航空機滴下の際は,共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機(無人ヘリコプター等)による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈フロアブル〉



①カイリキ Z ジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルム セリ ダカ マラグオ マラグアイ コウキヤガラ	移植後3日~ ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (300g)	水口施用 又は 水田に小包装 (パック) のま ま投げ入れる。	1回※

※イプフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数:2回以内 ※テフリルトリオンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内 ※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

②カイリキ Z フロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ コウキヤガラ	移植後3日~ ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで	500 mℓ	原液湛水散布, 水口施用 又は 無人航空機に よる滴下	1回※

※イプフェンカルバゾンを含む農薬の総使用回数:2回以内 ※テフリルトリオンを含む農薬の総使用回数 :2回以内 ※プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数 :2回以内